

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

議会広報広聴委員会記録

平成 29 年 12 月 7 日(木)

16 : 30～17 : 25

議 会 第 1 委 員 会 室

- 【出席者】 小川委員長、川上副委員長、
三浦委員、沖田委員、西川委員、村武委員、笹田委員、芦谷委員、
田畑委員、澁谷委員
- 【事務局】 篠原次長、田中書記
-

議 題

- 1 市議会だより第48号の発行について
 - (1) 掲載内容、レイアウトについて(別紙)

別紙のとおり決定

※表紙と16ページの紹介を三浦委員、村武委員で担当(1年間)
 - (2) 掲載原稿の依頼について(別紙)

別紙のとおり決定

※個人一般質問締め切り等を該当議員にメールで知らせること
- 2 平成30年度の議会報告会等について
 - (1) 運営等について

議会報告会が、現実の姿とマッチしているかどうか検証する必要あり。

年2回開催も検討することとし、次回また協議することとする。
- 3 その他

次回会議 開催予定日：平成29年12月22日(金)

議 会 第 1 委 員 会 室 10 : 00～

【議事の経過】

[16時 30分 開議]

小川委員長 定足数に達していますので、ただちに会議に入ります。本日の議題はレジュメに書かれているように、1点目には議会だより48号の発行についてと、来年度の議会報告会についてを主な議題として進めます。

1. 市議会だより第48号の発行について

(1) 掲載内容、レイアウトについて(別紙)

(2) 掲載原稿の依頼について(別紙)

小川委員長 議題1について。事務局から先に説明をしてもらいます。

田中書記 (以下、資料をもとに説明)

小川委員長 毎回表紙写真がなかなか決まらないとのことで、前回の委員会では野藤委員さんがイベント等の写真を結構多く撮っておられて、それを使わせていただくことが多かったのですが、過去4年間を見るとサッカーの子どもさんの写真が出されたこともありますし、消防団の出初式がありました。その次には各自治区の成人式の写真を使っています。去年はJFの初水揚げの状況写真を載せています。自治体によっては議会でテーマを決めて、例えばあきる野市ではシリーズで人物の顔を中心に作るとか、特色を出してやられている所もあるんですが、まだその辺は検討されてないもので、事務局から提案があったように8回ありますので、1つの考えとすれば2人ずつ決めていただいて、写真については責任を持って検討をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

澁谷委員 安直な方法で楽なんだけど、1つの意思を示すということにはならないよね。人によっては保育園児の笑顔を撮るかもしれないし、自然風景を撮るかもしれないし、それで皆が良いと言えば良いけど。安直な楽な方法だけど、どうなのかな。田中さんが一番楽だな。

田中書記 最終校正まで決まらないことも今までにあったので、それは避けたいなと考えています。せっかくならカラーなので、写真を載せていただく紹介を後ろでしていただくとか。

澁谷委員 安直な方法でくじ引きで8回決めれば良いんだ。

小川委員長 という形をお願いできればと思うんですが。それはテーマを決めて、そこまで決められればそれに越したことはないですが。

澁谷委員 編集者が良いならどうでも良いわ。

田中書記 テーマを決めて……。

澁谷委員 くじ引きで。

田中書記 くじ引きですか。

澁谷委員 10人いるんだから10人のうち8人

笹田委員 テーマを決めたらもっと決まらなくなるよ。

田中書記 まずいですかね。

川上委員 テーマ決めたら難しいと思う。

笹田委員 三浦君8回やりなさいよ。スペシャリストだから。

小川委員長 田中さん毎回困ってますからね。

笹田委員 三浦君なら誰も反対しないよ。

澁谷委員 どこか、漫画を描いている所もあるよね。

田中書記 そうですね、デザイン画とかを載せておられる所もありますね。

笹田委員 子どものぶれてる写真がありましたよ。

田中書記 ありました。邑南町でしたかね。あれも議員さんが、躍動感があるという
ことで撮りに行かれて載せておられました。シリーズ化したりとか、子どもさん、人物像、特産品といったものもあつたりします。

芦谷委員 若い人の政治参加というのがあつたでしょう。だから3高校、県大、専門学校、全部で8校くらいあるんですよ。その広報担当と話をして、事前に打ち合わせ等すれば、高校や県大が参画するから市議会だよりも興味を持ってくれるよね。そこから1つの切り口として高校生や大学生の市政参加などをしてみてもどうかなと思うが。高校や大学の紹介と併せて、その広報担当と話をして写真も埋めさせてもらって、学校風景なんかを。

笹田委員 学校で募集してみれば良いじゃない。

田中書記 募集ですか。

芦谷委員 募集と言えは嘘になるから順番を決めて、9月号は県大、3月号は何々という感じでやればどうかな。思いつきですが。

澁谷委員 事務局が大変だな、誰を呼んでくるか。

川上委員 今の件については先日正副委員長で話したことです。逆に外向いて何かを使いたいなということを話したんです。ですよ。

田中書記 はい。

川上委員 という形にしたいという思いつきがあつたんです。今言われたように、そういう部分もあつても良いかとは思いますが、ただお任せすると、何でも良いよというわけにはいかないので。私どもの方で、これで良いのかと言われても困るので。

三浦委員 今までここに使われていた写真というのは、市の広報が撮影したもの等を使っていたんですか。

小川委員長 それを借りたこともあります。ほとんどは委員が撮影したのですが。

笹田委員 どころか募集している所がなかったかな。

田中書記 募集しているところもあります。

笹田委員 あるよね。

澁谷委員 私が委員長の際にフォト100選を浜田市が選ばれて、それを無条件に使ったこともある。

笹田委員 シリーズですか。

澁谷委員 そうそう。合併の際にフォトコンテストがあったのよ。浜田市の。50作品か何か選ばれて冊子が出来た。それを2年間くらい使った。

川上委員 今お並びの順番をよく見てくださいますか。ベテランと新人、新人とベテランです。この組み合わせというのは意外と面白いかもしれない。

(反論の声多数)

澁谷委員 哲学がないままやるんだったら1人1人に任せるんだ。それだったら1つ方針化して、方針を出して、編集長の権限で今回これで行きますからと指示を出すとか。どちらかだ。

小川委員長 テーマを決めるというところまで私に案はないですが。

澁谷委員 それなら任せてやるとか。

小川委員長 ですから8人だったら8人決めて、1人ずつ責任を持ってやっていただく。

澁谷委員 1年間はそれでやってみるとか。

芦谷委員 もう一度言います。県大と3高校とビューティー、リハカレ、看護学校2つ、すると8校になる。私が思ったのは順番を決めて誰か学校と接触して、こうこう出すからということを書いて、ある程度市議会に対する意見等を学校から貰って、学校は指定された分の写真を撮ってあげて、学校紹介、学校から市議会に対する思いみたいな感じのことをしてもらえば、ああそうかといって人は見るし、高校生、大学生も見るよな。

澁谷委員 自分が委員長の際にやらないで今言ってもな。あんたが自分でやってくれるなら良いけど、みんなイメージが浮かばないままにそれを言われても、どうやって良いのかなと思う。新人の人は特にそうだろう。その結果を見て「なんだこの写真は」って私は言うんだまた。

芦谷委員 それなら一番にしてもらえば良いわ。

澁谷委員 言ったあんたがやりなさいよ。

田畑委員 順番が良いかどうかはまた別として、誰か、順番なら順番でも良いんだけど、その人に任せたなら任せたように賛同してあげないと。考え方は皆違うんだから。任せたなら任せたなりにちゃんとしてあげないと。やっちゃいられないということになる。

沖田委員 傍聴に来る学校というのは定期的に何校かあるんですか。

田中書記 はい。1年で2校くらいですかね、そんなにはないです。三階が毎年来られます。だいたい来られたら載せるようにはしているんですが。

澁谷委員 傍聴は裏側に使うくらいのことで、正面はなかなか表情がないから。

笹田委員 委員長、副委員長はもう、僕も副委員長やったことがあるけど大変だと思うんですよ。正副委員長は編集や必ずやらないといけないことが多いので、ここ並んでいるので、1、2、3としたらどうですか、とりあえず。まとまらないから。

澁谷委員 結果で言うのは簡単だから皆言うよ。

田畑委員 誰も、今回は三浦委員に任せたと言うんだったら後で皆も無茶を言わずに。

笹田委員 三浦君全然やっても良いと言っているから、三浦君に任せたらどう。

三浦委員 良いですけど。

沖田委員 芦谷さんも僕も芸術的センスはゼロなので。

笹田委員 僕もないよ。三浦君俺手伝うから。

三浦委員 全部ってどういうこと、編集。

笹田委員 違う違う。写真。

田中書記 写真と、後ろの紹介。

三浦委員 良いですよ。

田中書記 確認で、三浦委員さんと村武委員さんに表紙とここを担当してもらおうということで、それは2年間ずっとということによろしいんですか。それとも1年間……。4回、はい。

笹田委員 イメージで1年何があるかといって作られるだろうから。

田中書記 では三浦委員と村武委員さんをお願いして。

小川委員長 ありがとうございます。

田中書記 2ページなんですけど、ここの大見出しと、小見出し、この文章のタイトル、これを委員長をお願いしたいと思います。毎回。主な可決事業を副委員長に毎回お願いしたいと思います。よろしいですか。

(「はい」という声あり)

3、4ページの常任委員会の報告についてですが、一応各常任委員会から委員さんが出ておられるので、その委員と各常任委員会の委員長と一緒に作っていただくようお願いしていたんですが。これはどうでしょうか。

小川委員長 だいたい委員長報告をまとめますので。責任を持つのは広報広聴委員なので。その方が中心になって委員長さんと委員長報告に基づいて、揉んでもらって作ってという形になっていると思うんで。各常任委員会に広報広聴委員さんがおられるので、例えば総務文教で言うと沖田さんと西川さん

おられます、私も入ってますけど、そこと委員長さんと相談しながらやるという形で、それぞれの常任委員会ごとに決めていただくこととなります。それでよろしいですよ。今までそういう形でやっていますので。

(「はい」という声あり)

少し心配だったのが予算決算委員会の関係が。全員なのでどういう形が良いかなど。

川上委員

今までどうしていたんですか。

笹田委員

委員長誰かな。

田中書記

道下議員です。

澁谷委員

正副委員長がチェックすれば良い。

小川委員長

そうしましょうか。では予算決算委員会については道下委員長にお願いするということで。

田中書記

依頼をしていただけるということでよろしいですね、はい。

笹田委員

全部委員長が書くんでしょう。

田中書記

委員長さんに依頼を一応、お願いしてください。

小川委員長

します。

小川委員長

総務委員長は野藤委員長で。

西川委員

私がやりましょうか。

小川委員長

良いですか、では西川委員にお願いします。

田中書記

福祉は。村武委員です。

芦谷委員

村武さん。

村武委員

言うだけでもらって帰って校正をやるわけじゃないんですね。

田畑委員

それはまた後で。

笹田委員

お願いします言うだけです。

村武委員

お願いしますと言うだけですか、あ、はい。言えがいいんですね。

小川委員長

福祉環境は村武委員。

田中書記

では5、6、7は事務局で作りますが、7ページの特別委員会の設置ですが、一応正副が決まったところで写真を撮ってはどうかというのがあるんですがいかがいたしましょうか。

澁谷委員

撮ったら。

田畑委員

明日追加提案でやるはずですので、既に2つの特別委員会のメンバーは決まっていますので、それぞれ写真を撮って恐らく委員長が作ってくれると思います。目的がもうそれぞれ決まっていますから、それについて委員長さんに。

澁谷委員

特別委員会3つだから、最終日に3つ撮って、もう1枚写真撮れば。任せ

るよ、はい。

田中書記 ではそのようにさせてもらいます。次の8ページから14ページまでの個人一般質問なんですけど、今日ここにいらっしゃる委員さんはよろしいですが、この裏面を見ていただいて。

芦谷委員 牛尾昭さん芦谷委員。

田中書記 はあ。依頼者を決めておいていただけたらと思います。

笹田委員 これメール流せば良いんじゃないですか一発で。俺いつも思ってたんですけど。わざわざ、ねえ。

田中書記 前は会派で言っていたんですよ。

笹田委員 メールで流せば。

田中書記 分かりました。半分の……。

小川委員長 3時が締め切りですので。

田中書記 あれを明日。

小川委員長 メールでも良いですよ。

笹田委員 忘れちゃいけない。

田中書記 メールでしましょうか。それで、永見議員さんには詳しく教えて、またあれだったら聞きに来ていただけたらと思うんですが。よろしいですか。永見議員さんには。

川上委員 大丈夫、大丈夫。

田中書記 はい。お願いします。

笹田委員 新人の人は文字数とかあまり分からないから、それも事務局に来たら教えてあげるから来なさいと。

田中書記 すみません後で言おうと思ったんですけど。それで15ページ、16ページは事務局でさせていただきます。16ページは先ほど言った表紙の紹介をお願いします。このたび広報委員会の紹介をしたらどうかと思ひまして、写真を撮って載せたらどうかと思うんですが、いかがでしょうか。

澁谷委員 前からあったよな。

田中書記 良いですか、ではこの後で。並ばずにこの風景をここから撮りますので。後書きはどうでしょうか。

笹田委員 最初は委員長が良いんじゃない。

小川委員長 この間、最後が私だったんですよ。前回の方が。

笹田委員 委員長が最初の方が良いんじゃないですか。

田中書記 じゃあ委員長がされたら次は副委員長で良いですか。それともこういきましようか、机の順番で。

澁谷委員 新人から書いていけば良からう。最後を副委員長にするか。

田中書記 澁谷委員 笹田委員 田中書記	では席順の若い方からいきましょうか。分かりました。 存在感をアピールする機会だろう。 今回委員長ね。 今回委員長で、その次は三浦委員、沖田委員、西川委員、村武委員ぐら いまでということで良いですか。それでよろしいですか。 (「はい」という声あり)
小川委員長	良いですか、では1回目は僕が書かせてもらって、2番から順に三浦さん、 沖田さん、西川さん、村武さん、笹田さん、芦谷さん、最後が川上副委員 長、そういう順番でお願いします。
田中書記	その他のところで、この黄色いのを皆さんにお配りしています。今まで いらっしゃった方はご存じだと思いますが、一応こういったのを以前作り ました。ちょっと目を通していただけたらと思います。個人一般質問の掲 載例を載せていますので、こういった様式があるのでまたメールで送ります。 使ったらいけない言葉もあるんですが、こういったのを使っていました。 これを引用等して使っています。研修に行った時にこういった「記者 ハンドブック」を参考にしたらという話を聞いて、こういったもので検索 しながら文字の使い方はしていますので、必要なら事務局にありますし、 購入することもできます、政務活動費等で。ご利用の方は声かけていただ けたらと思います。もし何かありましたら言っていただけたらと思います。
小川委員長	このフォーマットはメールで送ってもらえば。流し込んでいただければ いけるんじゃないかと思います。
澁谷委員 三浦委員	わからないことがあれば田中さんに言えば完璧だよ。 テキストをこちらから送って事務局で流し込みではなくて、こちらが流 し込んだものをお送りする。
田中書記 三浦委員 田中書記	そうです。 編集しにくくないですか、そんなことないですか。 また何か良い知恵があったら教えていただけたらと思います。市議会だ よりは以上です。

(3) その他

小川委員長	その他は別にいいですか。議題2に移って良いですか。 (「はい」という声あり)
-------	---

2. 平成30年度の議会報告会等について

(1) 運営等について

小川委員長 議題2についてです。例年ですと5月と10月に議会報告会をやっています。5月の分は3月定例会の当初予算を中心として内容をまとめたものを議会として報告して、一部の方の意見をいただく形で。10ヶ所だったか8ヶ所だったか。

田中書記 8ヶ所です。

小川委員長 8ヶ所で、全部の議員で班を作って、それぞれの会場に出向いて報告して、皆さんの意見を持ち帰ったり、そこで質疑応答する形で取り組んでいます。形とすればこの新しい広報広聴メンバーでその中身について煮詰めながらやっていければと。今まではそういう形でやっています。それに基づいて知恵があれば形を変えてということでしょうが。前回の委員会の中でも、少し早めに準備したらということと、報告内容がマンネリ化しているという話があって、議会そのものの説明は不要だとの指摘があったので、そこは少し工夫した方が良いのではと思いますが、やり方とすれば今まで2年間やってきたのは、パワーポイントで説明する形ですので、その部分をもし参考にしてもらえれば参考にもらって、工夫する部分があればまた意見を出してもらいながら、少し早めに準備に取り掛かった方が良いかなと思っています。10月にやる分は井戸端会議ということで、毎回のテーマを決めたりしながら、形もカフェ方式にと工夫しながらやっています。当面は春の議会報告会に向けてのご意見等があれば、出していただければと思います。

笹田委員 説明要らないと思いますよ。議会の流れとかは。当初予算でキーになったものを説明しないといけないと思いますが、何委員会があって何委員会があってというのは要らないです。聞いても分からないし。僕はあれカットしても良い無駄な時間だと毎回思っているのです。

澁谷委員 私は春と秋は曜日を変えたいなと思っていますよ。今までは結構夜のパターンが多いんだけど、夜だと女性が出られないといつも言われるんです。では土日にやったら出てくるかという土日は催事があって出られないとおっしゃる。前半は土日の日中にやって、後半は夜やるとか、前半夜やるなら後半は土日にやるとか。いつも夜ばかりというパターンは変えた方が良くと思う。

田畑委員 長浜公民館だけは土曜の10時からの2時間を設定すれば。

澁谷委員 2チームずつ作れば8回できる。

田中書記 今年5月11日から13日まで、4日間2ヶ所ずつやっています。13日の土曜も一応昼と夜と、会場を分けてやっています。

澁谷委員 朝と昼で日中にやった方が良く思うんだよ。

田中書記 だいたい年々参加人数が減っていて、土曜の参加もかなり少なかったです。

澁谷委員 だいたい多いのはもう決まっているからね。金城と旭なんだ。

田中書記 土曜にやったのが浜田自治区なんですよ。

澁谷委員 浜田自治区はどこでやっても人が出てこないんだけど。

田中書記 はあ、減っている状況です。

澁谷委員 4、5人で職員さんが10人くらい来てくださるような状況。あと、1年間はチームを変えない。それは絶対お願いしたい。

田畑委員 チーム変えていたかな。

澁谷委員 去年、前半と後半のチームが違ったから私2回弥栄へ行って、村上さんの話を2時間ずっと聞いていた、2回も。もうこらえてやという感じ。皆が年間の間にダブらず色んな所に行けるように。チームを変えなければダブらないはずだ。

田畑委員 全体的なバランスがあるから一概には言えないかもしれないがね。パワーポイントは最大何台使えるの。

田中書記 2台です。

田畑委員 朝2ヶ所、昼から2ヶ所ということはできるが、それ以上は無理か。

田中書記 同時に3ヶ所、4ヶ所はちょっと……。

澁谷委員 2ヶ所ずつだ、2ヶ所ずつ。朝2ヶ所、午後2ヶ所。

田畑委員 夜2ヶ所。

澁谷委員 土曜朝2ヶ所、午後2ヶ所、日曜午前中2ヶ所、午後2ヶ所にしたら8ヶ所になるじゃない。

田中書記 土日で済ませてしまうということですか。

澁谷委員 うん。

笹田委員 農業の人は忙しいんじゃないですか。

田畑委員 農繁期だからな。

澁谷委員 そういうのを言ったらきりがない。

笹田委員 そう言われた所がありましたよ。

澁谷委員 僕らはいつも「女性にすごく冷たい議会だ」と、旭や金城の人からは言われるよ。特に川上さんに。

笹田委員 喋らせるのも司会の腕ですわ。

川上委員 顔見たら喋りたくなるんだ。

笹田委員 司会がしっかり止めて次の人へ回してあげないと。

川上委員 澁谷さんが言われたように、昼間というのは一つの方法ですね。田中さんは分かると思うけど、奥様ほどの時間が空いているかということを考え

の方が良いです。そこにはめ込んでいただく、それが2ヶ所。昼から2時間で2ヶ所回ればできる気がします。女性の気持ちを汲んでやらないと思います。

村武委員

女性として。私も女性なんですけど、昼間か夜かと言われても、多分行こうと思ったらそれは避けると思うんです。いくと思う。どれだけ行きたいと思わせるかというところなのかなと思うんですけど。今日始め、私もしかしたらいただいているかもしれないんですけど、そもそもこの議会報告会の目的は、議会のことを知っていただくということですから、広報。内容を知ってもらう。

澁谷委員

それとあと市民の人たちの意見を聞くということだ。

田中書記

そうですね。はい、広聴です。

村武委員

議会として市民の皆さんの意見を聞きたいということですね。

田中書記

地域井戸端会なんかは共通認識をしましょうという意味だったんですけど。地域の課題を。地域の課題を皆さんで話し合っって共通課題としましょうという形で謳っていたんですけど。

笹田委員

テーブルが1つとかですよ。

村武委員

行きたいと思わないかもしれないし、実際何をするのがよく分からないんじゃないかなと。今まで私も市民のひとりだったので。

川上委員

行ったことありますか。

柳楽議員

1回、国府公民館であった時に行ったことあります。もっと前だったんですけど人数は少なかったです。実際私公民館に行って、チラシ等を配ってくださいと言って持ってこられるんですけど、お話をしてもほとんどの方は関心がない状態でした。

笹田委員

商品券500円あげたら皆来るのにね。

澁谷委員

難しいのは、全国で広聴会をやっている所で、どんどん人が来ているような議会は全くないんですよ。だんだん人が少なくなっているような感じで。ただ、議会側もいつもそういう受け皿を持っているような形で継続的にやっているような感じ。だから広報広聴で視察に行っているだろう。ここはいつも100人来ますというような所はない。

小川委員長

ほとんどないですね。

澁谷委員

人口何十万の所でもそんなに来ない。鎌倉がちょっとファシリテーターか何かして、まちづくりの意見をやるからというのでちょっと多かったという。

田畑委員

所沢でも10人も来ないんだ。

川上委員

金城は来ますよ。

澁谷委員 よほどいい仕掛けがないと、その時によっては結構、宣伝カーを出そうとか色々やってみようと思うんだが、その宣伝カーで事故に遭ったらどうするのかとか、補償はどうだとか、誰がその補償をするんだとか、そういうことを言うから事務局の人らも厳しいというか。

笹田委員 だいたい来る人一緒になってきてますよね。

澁谷委員 それはおもしろくないから、皆さんが新しい仕組みを考えて、行ってみようかということになれば、それに僕は乗るんだけど。

笹田委員 支援者を呼んでくるのとは違うから。議会としての意見を言わないといけない場所だから、俺はこう思うとかは駄目。だから難しいんですよ。広くお願いしようと思うと。頼むから来てよというレベルではなかなか本当には。最初それやっていたんだけど、それでは本物の会じゃないですよ。

澁谷委員 金城や旭、弥栄もそうだけど、これ言ってやるという思いがあってお越しになるところはある。日頃の鬱憤を。待ち構えておられる。でも浜田自治区はそうじゃないんだな。

田畑委員 浜田自治区も浜田公民館でやった時に、市長に対して文句言ってやろうという人、議会に文句言ってやろうという人は。5万7000人の皆さん方1つずつの苦情を市長が皆聞いていたら、市長が100人1000人いてももたないからなと言ったら、黙って帰って行った。そりゃ今日言ってすぐどうのこのいうわけにいかないし、新しく入られた議員の皆さんも、今この時点でどうしようこうしようと言うのも難しいから。

笹田委員 一つ、学生という手はあるよね。

澁谷委員 三浦さんは2700票という抜群の票を取った実績があるから、ちょっと発想力が違うかもしれないから、あなたのノウハウは。それはちょっとあるかもしれない。今までの、僕の知っているのでよく取っても2300だったのが、人口減っていてなお2700票取った人はいないから。

田畑委員 県大生と三隅のリハビリといったら学校の体制が違うんだから。県大はちょっと関心があるかもしれないがな。三隅はそんなことどうでもいい、私ら国家資格取るのが先ですというタイプだから。

芦谷委員 補完する意味で、去年、女性ネットワークと会議所青年部との会をやったんですよ。そういったことで、公民館単位でやるのもあるし、団体がある程度指名してやる方法があると思う。

澁谷委員 地域井戸端と違ってやったんですか。

芦谷委員 ほぼ一緒。

小川委員長 地域井戸端会と議会報告は全議員がやりますけど、この分は広報広聴だ

けで。というのは来られる方が固定していることもあるし、こちらから団体を決めてそこへ行って、その団体とも広報広聴とで意見交換をしようかということで、去年初めてやってみたんですよ。

澁谷委員

その意見交換で何を期待したんですか。

小川委員長

基本は広報広聴活動に対しての意見ということで。

芦谷委員

先方から議会に対する色々な要望、意見を聞いたんです。

三浦委員

例えばそういう時って議会への要望はどういうのが来るんですか。支援者の方からだったら、なるほどと自分で腑に落とせるんですけど、議会に対しての要望というのは例えば、情報公開してくださいとかそういうことですか。

芦谷委員

浜っ子祭りだとか補助とか

田中書記

市に対する要望という感じになりますね。

澁谷委員

それを執行部に言って回答貰って載せる。

田中書記

はい、ホームページに載せたりするんですけど。

笹田委員

答えられるものは答えて、答えられないものは答えない。

小川委員長

個人的な意見はなかなか述べにくいところもあるし。

三浦委員

そうですね。

川上委員

それを答えろと私、前言っていたんだけど。

小川委員長

そうしないと面白くないと副委員長が言われるんです。

笹田委員

言いたいけど言っちゃいけないから難しい。

田中書記

5月は報告会をして10月は地域井戸端会のようなグループ討議みたいなものをしていたんですが。それを全部変えて……

澁谷委員

意見交換会はこのメンツですれば。

小川委員長

そういうのもあるし、それも本来だったら議員全体でやっても良いんじゃないかというのもあるんですけどね。

澁谷委員

議員全体でやるとね、発言するのが大変だから收拾が付かないよ。

小川委員長

ここでやれるのは決めればできることなので。例えば先ほど言われた県立大学との意見交換とか。それはできることはできる。

澁谷委員

以前、保育連盟との打合せとって二十数人の議員とやっていたが、あれ收拾がつかないというか、好き勝手皆言い始めるから。

川上委員

今の件もう1回お諮りして、そういうのを踏み込むということを決めたいと思います。

小川委員長

前回の広報広聴からの引き継ぎの中にあっただのは、その分については新たな広報広聴で決めてくれということだったんだけど、いまの年2回やる議会報告会と井戸端会というのは、一応やっていくことについては良いで

しょうかね。それと先ほどの意見交換会、前回の広報広聴の中では2回ほど、初めての試みということで去年してますので、そういった形も引き続いて今回の広報広聴委員会として取り組むという方向で良いですか。やることについては。

田畑委員

まず最初の5月の議会報告会に対して、新しいメンバーになっていますので、本当にどのような形でやるかは、今日初めて皆さん話をしたわけでしょう。そうすると今日5月はどうだ、秋には井戸端会やります、その他には個別の団体とやりますと、一度に言ってあげても気の毒だから。次回もあるから、とりあえず5月の議会報告会に向けて、ある程度回数を持ちながら。

小川委員長

分かりました。

田中書記

規程は2回以上……。

村武委員

委員会は何回くらい？

小川委員長

委員会はこの編集作業がかなりあるんです。それに合わせて例えば、視察の問題だとか、報告会に人が集まらないからもう少し工夫した方が良いんじゃないかということで、こういうの取り組むとかいうと、結構回数がありますね。

田中書記

議会報告会のことを話すのは別に設けたりしてます。編集したりするので終わってしまっ。

村武委員

田畑委員が言われたように、今こうしますというのを決めるのではなくて、新人の立場から言わせてもらおうと、この報告会というのは人数が少ないまま、このまま何も考えずにやり続けて良いのかなというところもあったりする。もしするなら内容をもう少し魅力あるものにしていくとか、報告会の広報についてももう少し考えると、きちんと考えていった方が良いのかなと思うんですけど。

小川委員長

言われるとおりでと思うんですね。今回初めてこの議会報告会という形でされているのかと思って、例規集に規程があるんですが、それにやる目的というのが議会改革の中で決まっていることで、その記述が硬い文章ですけどあるので、それを1度読み込んだ方が良いかなと僕自身感じています。それと現実の姿がマッチしているかどうかを検証する必要があるんじゃないかなというのはあるので。それと今までの流れで言うと、年に2回とそういうのがあったということだけは知ってもらって、今後そういう形で広報広聴としての活動をやっていくことについて、各々考えていただいてということで、今日はそこまで置いておいた方が良く思うので。よろしくお願いします。5月についてはそういう形で、日程の設定だとか

グループ編成なんかも含めて、それに向けては進みながら、また次の広報
広聴委員会の中で相談するというので、それぞれ知恵があればお貸しい
ただければと思います。他にないかありますか。

田中書記

他はないです。

3 その他

小川委員長

皆さんの方から何かありましたら。

田中書記

次回の予定が、12月22日（金）10時からこちらで。編集会議をします。
その時には印刷業者さん同席されます。それまでのところで、12月18日休
会になるんですけど、この日の5時までのところで個人一般質問の原稿の
締め切りとしていますので、そこまでのところを出していただく、皆さん
から。

西川委員

それは事務局からメールがくるんですか。

田中書記

はい、します。

村武委員

一般質問の原稿はメールで送ったり、データで送るんですか。

田中書記

それでも大丈夫です。あと写真が、前のを見てもらったら分かるん
ですが載せています。写真についても触れていますが、基本は本人さんに撮っ
ていただく。頼まれる方もいらっしゃるんですが。本当は写真は撮って
いただくのが基本です。それと個人一般質問の写真については、この前撮
った分を載せさせてもらって良いですか。

（ 「はい」という声あり ）

小川委員長

1つは写真を入れてくれと。2つ入れると文章がそれだけ減るけど、それ
でも可能です。

笹田委員

10行以上開けないといけないんだよね。

小川委員長

そうです、写真の所は必ず10行分のスペースを取る、これだけは守っ
てもらって。もし2つなら20行減るということになります。

笹田委員

3つは駄目なんだ。

田中書記

3つは……文章が。

笹田委員

そんなに書く事ないですよ。パッと質問してパッと答えればわかるか
ら。

小川委員長

原稿締切だけは守っていただくということで、よろしくお願ひします。
また分からないことがあれば、田中さんが担当されていますので、お聞き
いただければと思います。

他、特になければ。

田中書記

終わったら写真を撮ります。

小川委員長 | では以上で広報広聴委員会を終わります。

[17時 25分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条第1項の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 小川 稔宏 印